

ピック・アップ・ストア (アピタ前橋店)

アピタ前橋店における環境への取り組み

ユニー初のモール型ショッピングセンター「けやきウォーク前橋」(アピタ前橋店)は、地域の環境保全やお客様すべてが便利で快適に利用していただける店作りに取り組みました。環境問題やバリアフリーについて学習し、店舗から排出される廃棄物を分別・処理して、できるだけリサイクル資源として利用するシステムや、車椅子でのお買物が快適にできるような設備の設置をしました。また、設備面だけではなく、けやきウォークで働くメンバー一人ひとりが、より親切で的確なサービスが提供できるように努めています。

店内施設・施設

環境



けやきウォークはモール全体に自然の光が差し込むような設計です。照明を抑え、環境にもやさしいモールです。



食品トレイやアルミ缶、牛乳パックなどを店頭回収するエコステーションには、リサイクルの過程やリサイクル製品がわかりやすく展示してあります。



食品残渣(生ゴミ)の真空乾燥機を設置し、堆肥の原料に加工しています。この堆肥で栽培した大根で、アピタの刺身のつまをつくり販売しています。



分別ゴミ箱を館内に設置し、お客様にも分別回収にご協力いただいています。分別することにより、廃棄せずにリサイクル資源として利用することができます。

バリアフリー



この駐車場はパークロックを設置しているため、インフォメーションでの受付によりご利用いただけます。



車椅子ご利用の方や妊婦の方、けがなどで体が不自由な方の優先駐車場は入り口に近いところに設置しました。



店内の自動販売機やフードコートの手洗いは、車椅子でもご利用いただけるように、高さなどを工夫したものを設置しました。

毎日つながる、しあわせ～よい環境が生まれる場所～

店長 浅井 和彦



アピタ前橋店と157の専門店「けやきウォーク前橋」は、ユニー(株)初となる本格的モール型ショッピングセンターとして2007年3月にオープンしました。ストアコンセプトは、「Good Circulation Place」(グッド・サーキュレーション・プレイス)。人と人、人と自然、自然と街とのつながりを生み出す「サーキュレーション=循環」を大切に育み、季節や世代をこえ、それぞれの暮らしのシーンにフィットした衣食住を楽しみながら、誰もがいつでも立ち寄れる場所となることを目指しています。モールゾーンには、暮らしが楽しく便利になることをテーマに、飲食店をはじめ、各種相談窓口カウンター、教室、クリニックなどライフサポート業種などを招致。近隣にお住まいの方のよりどころになる「タウンセンター」としての機能も充実させています。アピタゾーンでは、ワンランク上の上質な暮らしの品、地産地消やオーガニックなどこだわりの食料品をフルラインで提供し、モールゾーンと融合した売場を構築しています。今後も、お客様の笑顔としあわせに貢献できる店づくりを継続していきます。

人に優しく・環境に優しい店づくり

業務副店長 大平 敏康



けやきウォーク前橋は、「バリアフリー法」認定のショッピングセンターとして、年配の方や体の不自由な方にも気軽にご利用頂けるよう、「多目的トイレ」「車椅子専用駐車場」「車椅子の無料貸し出し」「AEDの設置」「オストメイトトイレ」等を用意しております。また、環境に優しい店づくりとして、当社関東地域では初めて「リサイクルセンター」を設置。「生ゴミリサイクル機」で作られた食品残渣のリサイクル堆肥による野菜の栽培・販売をはじめ、店舗廃棄物の計量化、発泡スチロールのインゴット化(固形化)、ダンボール・ペットボトル・ビン・缶・魚のアラ・廃油等のリサイクルなどを実現しています。お客様への対応としては、リサイクルボックス(牛乳パック・食品トレイ・ペットボトル・アルミ缶)、インカートリッジ回収ボックスの店頭設置やお子様向けの「食育のイベント」「環境体験学習」の実施、また食品レジの後方に設置された「エコステーション」では、それらのリサイクルへの取り組みを紹介しています。これからも、本社環境部と協力し、「人と環境にやさしい店」を目指していききたいと思います。